

校長レポート 4月

4月8日(金)17名の新入生を迎えました。



今年度は、17名の1年生を迎え、4月8日に入学式を行いました。全校合わせて90名でのスタートとなりました。



3年生が、リコーダーの講習を受けました。

20日(水)に3年生が、リコーダーの持ち方や吹き方、姿勢などについて楽器メーカーの方に教えていただきました。初めて吹くリコーダーでしたが、上手にシの音が出せていました。



4月22日(金)児童集会がありました。



委員長・副委員長さんが、1年間の計画を発表しました。その後、各学年からの質問や要望がたくさん出ました。自分たちの学校をみんなで創っていくという思いが感じられました。これからの委員会の活動が楽しみです。



今年度もあいさつをがんばろう

児童会執行部の人たちが、玄関に立って「おはよう」と元気に呼びかけてくれています。登校してきた子どもたちも、大きな声であいさつを返しています。朝の始まりは、気持ちのいいあいさつで。



4月27日(水)、避難訓練を実施しました。



家庭科室から火災が発生したことを想定した避難訓練を行いました。学年が変わって初めての訓練なので、避難経路を覚



えることが目的です。自分の命を守るために「押さない、走らない、しゃべらない、もどらない」ことなどの約束も確認しました。また、大きな地震も熊本で起こりました。地震が起こった場合の避難の仕方についても確認しました。

4月27日(水)たてわり発会式を行いました。

たてわりの班で自己紹介をした後、人権の花「サルビア」の種まきをしました。高学年の子どもたちが低学年の子どもにまき方をていねいに教えていました。たくさん芽が出るといいですね。その後は、和室や渡り廊下、中庭等でのたてわり給食、そして、昼休みのたてわり遊びと続けました。笑顔がいっぱいの楽しいたてわり発会式となりました。これから一年間、いろいろなたてわり行事を行っていきます。たてわりの班の仲間で、楽しく仲良く活動していきましょう。

